第1923回　(2007．8.8(水) 晴)　NO.1303

Yonago East Weekly

●創立／1968年4月24日　●事務所／米子市西福原1 -1 -55 ホテルサンルート米子 TEL(0859)32 - 5531
●例会日／水曜日12:30～13:30　●例会場／ホテルサンルート米子市西福原1 -1 -55 TEL(0859)33 -0911
●会長／新納哲雄　●幹事／小谷維夫　●会報／永島清孝　●提供／東京印刷

出席報告

会員数74名　出席数　44名　欠席数　27名
出席免除会員　3名(荒川(雄)君、村上君、田中君)
出席率　　61．97%
前回補正出席率　8/1　78.87%　7/25　76.06%

欠席者

足立君、江原君、藤尾君、深田君、秦野(愛)君、河井君、木美君、小西君、前田君、松波君、小土井君、宮岡君、村上(博)君、永見君、長棟君、野津君、尾沢君、小椋君、佐田山君、安井君、杉本君、田淵君、寺崎君、内田君、植田君、吉野君、吉岡君

ビジター

並河勉君(米子)、山田正(岡山旭川)

メーキャップ

木美君(8/6米子南)、上森君、瀧井君、松本(正)君、田淵君、植田君、野津君、木下君、松浪君、秦野(愛)君(8/9米子中央)

今週のお祝い

本人誕生祝：4日田中伊佐保君、5日長棟信泰君、10日田淵亮達君、11日西上哲弘君、17日荒川雄司君、25日藤尾信之君、26日永見吉平君

スマイルBOX　16,000円　(累計315,000円)

本人誕生祝：西上君、ﾘｰﾀﾞｰ就任：秦野(一)君、市民シネマ「梨の花は春の雪」完成致しました。今後1万人の人に見てもらいたいと思い、ご協力をお願いいたします：高橋君、インターハイで女子ソフトボールが5位入賞いたしました。御声援有難うございます：永島(武)君、大山日ノ丸証券50周年株式講演会を8・9・10月と開催致します。ご参加よろしくお願い致します：田村君

会長挨拶

今週の日曜日、私は朝3時に起きて恒例の大山登山に行ってきました。参加者は当クラブからは植田会員と息子さん・北沢会員と友達の方・事務局の佐々木さんと息子さん・元会員の富谷さんご夫妻・それから境港ロータリークラブから5名の参加・それと歯科医師会と私の小学校の同級生・知り合いなど総勢28名でゆっくりゆっくり登りました。道中可憐に咲いている高山植物を眺めながら、毎年厳しい風雪に耐えてきれいな花を咲かせてくれてありがとうとお礼を言いたい気持ちでした。一緒に登った私の同級生は年金暮らしの方が多く、今日も明日も何も予定がないと思うと飲んで食べて寝てしまい、無為徒食を重ねるような生活になりがちだが、今日は大山に登れて充実した一日だったと喜んでおられました。目標を作るには山登りが一番良いと思うようになりました。といいますのは、頂上は目の前に見えていますので頂上に向かって歩くだけで達成感や感動が得られます。会員の皆様もたまには山に出かけると少し人生が変わるかもしれません。

幹事報告

1．決算総会のご案内
　8月22日(水)　例会後
2．事務局夏期休暇
　8月13日(月)～15日(水)

プログラム

「新年度運営方針について」

クラブ広報委員会理事　西上　哲弘　君

クラブ広報委員会の目的はロータリーの理念を広く発信して、一般の方に広く認識してもらうのが目的で、広報IT委員会はIMがあり、創立40周年イベントの広報活動を行います。会報委員会は新納会長の方針で、ロータリーへの思いというコーナーを作っており、早めに原稿をいただけたらと思います。雑誌委員会ですがロータリーの友への寄稿をしていただける方がおられたらと思っております。一般の方はロータリークラブをどのように思っているのか？ホームページを紹介させていただきます。「ロータリークラブをご存知ですか？」に「はい」が80%。ライオンズは90%。「ロータリーとはどのような団体ですか？」ボランティア団体。ライオンズクラブと同じ。お金持ちが善行する団体。地域社会への貢献より会員相互の利益のための団体。寄付団体。無理やりボランティア先を見つけている。本当にやりたいことをやっているのか。このアンケートをされた方の意見としては、社会奉仕もさることながら設立目的にメンバー相互の親睦･信頼があり、それを世間は自意識過剰であると、奉仕活動をまじめにしていないと捉えている。そういう誤解･偏見を正していくのが広報委員会の役割かもしれません。

「新年度運営方針について」

奉仕プロジェクト委員会理事　伊藤　慎哉　君

出席だけは父親と一緒に来ており、まだビジター訪問したことがございません。CLPが始まり、社会奉仕の中に職業奉仕と国際奉仕も入って、まだ分からない状態でやっております。リーダーにはベテランを就けていただいており、職業奉仕の野坂裕一さん･四つのテストを毎週頑張っておられます。新世代活動の秦野一憲さん･今回は作文コンテストが無く、何か変わるものを考えていただけると思います。インターアクトは地区委員長をなさった岩崎さんがなさっております。地区大会でもインターアクトの生徒との交流もスムースにされています。国際奉仕の梅田整一先生もお任せをして、私はリーダー間の連携を図れるようにやって行きたいと思います。総社でありました地区協議会の社会奉仕部門でリーダーが「社会奉仕に関する声明」をぜひ会員に周知するようにとのことでした。手続き要覧第6章の社会奉仕に関するところにも載っており、ロータリーのバイブルとしてぜひご一読お願いします。

「新年度運営方針について」

ロータリー財団委員会理事　西村　正男　君

ロータリー財団委員長の西村です。寄付を目に見える形で大きくアピールしようと頑張ります。ロータリーレートが1＄＝122円で、一人140＄が年間の目標で17,080円です。なるべく11月のロータリー財団月間までに皆様よろしくお願いいたします。お配りした「民主主義を根付かせる。」「今なぜ裁判員制度か。」は私が今年度鳥取県弁護士会会長として日本海新聞に投稿した記事です。もう一つは橘木俊詔･浦川邦夫の共著で「日本の貧困研究」という本です。寄付というのは世界の貧しい人や恵まれない人にそのものが行くことであり、貧困について感心した本のエッセンスを話したいと配りました。「OECD諸国の貧困率」はその国にどれくらい貧しい人がいるかという研究で、全国民の所得の真ん中の人の50%以下しか所得が無い人が何%いるかということです。先進国の中でもっとも高いのが17.1%のアメリカで、不平等度の高い国であるとの認識があるので驚きは無く、北欧諸国の貧困率は4-6%と非常に低いです。日本は15.3%。貧富の格差の無い国と信じられ、重大な社会･経済問題と考えられなかったが主要先進国の中ではアメリカについで第二位の高さです。

ロータリーへの想い

「ロータリーへの想い」

芦立　久　君

ロータリークラブには、クラブ奉仕、職業奉仕、社会奉仕、国際奉仕と、4つの奉仕がありますが、私は職業奉仕が基本であると考えます。人は職業によって成長し、経験を積み重ねることによって信頼を得ます。職業は自分の知識や経験を生かすことによって、人の役に立つ喜びと実感を与えてくれます。ロータリークラブには、様々な職種の方がおられますので、例会で、自分とは異なる職業の方の卓話を聞かせていただくことはとても参考になります。各会員の知識や経験を、会員全員で分かち合うことができます。職業を通じて社会に貢献することは、ロータリー会員ではなくとも社会人としての常識ですが、クラブに入会して再確認し、気持ちを新たにしました。今後も、会員としての誇りと良識を持って自分の職業を続けて行きたいと思います。

次回プログラム

8月22日　「蘇りの聖地ここにあり！」
ホテルアジェンダ　代表取締役　多羅尾整治氏

8月29日　「ｶﾞﾊﾞﾅｰ年度を振り返って」
パストガバナー　新宮彦助　君